

「樹脂溶融混練押出装置」の紹介

○ 本設備は、樹脂とフィラーを高度に分配・分散させた複合材料を作製するための装置です。

本装置は、樹脂とフィラーや異種の樹脂同士を溶融混練することで、高度に分散・分配させた複合材料を作製することができます。また、真空装置を備えているため、水分等による劣化を抑制することができ、ポリ乳酸等の生分解性樹脂の混練にも有用です。

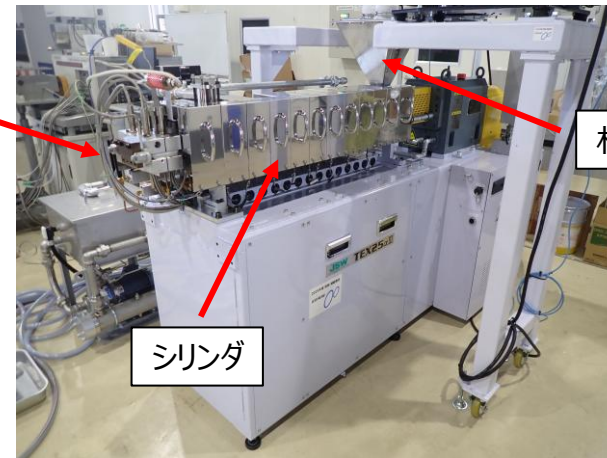
メーカー・型式

- ・メーカー : 株式会社日本製鋼所
- ・型式 : TEX25aⅢ-42CW-3V

<主な仕様>

- ・スクリュ構造 : 噛合型セグメント式 (耐摩耗性)
- ・スクリュ回転方向 : 同方向回転
- ・スクリュ径 : 25mm
- ・スクリュ長さ、直径比 (L/D) : 43
- ・スクリュ回転速度 : 74~740rpm (トルク一定)
740~962rpm (パワー一定)
- ・シリンダ温度 : 80~350℃
- ・シリンダバント : 真空引き用バント 1か所
オープンバント 1か所
- ・ストランドダイ : $\Phi 4\text{mm} \times 3\text{穴}$
- ・真空ポンプ : 水封式 (排気量450L/min)

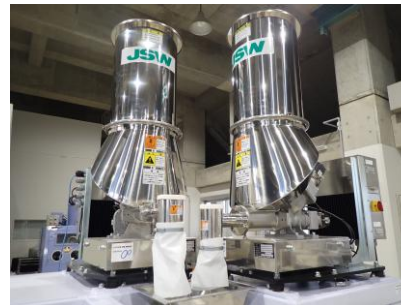
ストランドダイ



材料投入口

シリンダ

二軸混練機本体



重量式の原料フィーダ



ストランド冷却水槽



ペレタイザ